

目 次

セレブリティの呪縛：18～20世紀フランスにおける著名作家たちの肖像
(齋藤山人・桑瀬章二郎編)

編者序	4
作家と著名性、その一致なき一致 ——サルトルにおける「読まれること」の諸相—— 根 木 昭 英	11
ピカソの名声形成の諸要因と自画像の変遷 松 井 裕 美	29
バルザック『幻滅』に見る著名性とジャーナリズム 松 村 博 史	55
有名性／無名性のゲームとその解体 ——『アタラ』から『ランセの生涯』までのシャトーブリアン—— 片 岡 大 右	71
ジョルジュ・サンドと著名性 坂 本 千 代	83
フランス革命期における偉人と墓 小 澤 京 子	99
著名人と子ども ——ルソーにおけるセレブリティと稚戯性—— 齋 藤 山 人	131
ヴォルテールの「生涯」 ——伝記あるいは自伝の必然性／不可能性—— 桑 瀬 章 二 郎	147

Little World : le parc-musée hybride	Alexandre MANGIN 173
<hr/>	
2019 年度博士課程前期課程修士論文・学部論文の題目一覧	191
立教大学フランス語フランス文学会会則	193
立教大学フランス語フランス文学会会務報告	194
『立教大学フランス文学』の立教大学学術リポジトリ （立教 Roots）での公開について	195
立教大学フランス語フランス文学会第7回須山賞 論文の募集	196
須山奨励賞について	196
査読制について.....	197
2020 年度立教大学文学部文学科フランス文学専修紀要 『フランス文学』第 50 号原稿募集要項・執筆申込書.....	198